

2017年10月17日

「都市の緑3表彰」の受賞者決定について

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二)が特別協賛する「都市の緑3表彰」の受賞者が別紙のとおり決定しました。

1. 第28回「緑の環境プラン大賞」

(主催:公益財団法人都市緑化機構、一般財団法人第一生命財団)

緑豊かな都市環境で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティ醸成、環境保全の実現に資する緑化プランについて、優秀作を表彰するとともに、そのプラン実現のために緑化整備費を助成するものです。

2. 第37回「緑の都市賞」(主催:公益財団法人都市緑化機構)

緑豊かな都市づくりの推進を目的に、みどりを用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化等に先進的かつ意欲的に取り組み、良好な成果を挙げている市民団体、企業、地方公共団体等を表彰するものです。

3. 第16回「屋上・壁面緑化技術コンクール」

(主催:公益財団法人都市緑化機構)

都市環境の改善と豊かな都市生活の実現を目的として、これまで緑化が困難とされてきた屋上、壁面等の特殊空間の緑化に積極的に取り組み、優れた成果をあげている団体、個人等を表彰するものです。

当社は、DSR¹経営の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献の中心取組テーマに掲げ社会課題の解決に取り組んでいます。当賞は、「環境の保全」の観点から、都市緑化や景観の向上、地域社会の活性化、それらを通じたコミュニティの醸成等を促進しようと、長年にわたって取り組んでいる社会貢献事業です。

(別紙1)第28回「緑の環境プラン大賞」審査結果

(別紙2)第37回「緑の都市賞」審査結果

(別紙3)第16回「屋上・壁面緑化技術コンクール」審査結果

第28回 緑の環境プラン大賞 審査結果

全国から、シンボル・ガーデン部門 31 点、ポケット・ガーデン部門 18 点、特別企画「おもてなしの庭」5点、計 54 点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。



■シンボル・ガーデン部門(1点当たりの助成額上限:800万円)

地域のシンボリックな緑地として、人と自然が共生する都市環境の形成、および地域コミュニティの活性化に寄与するプラン

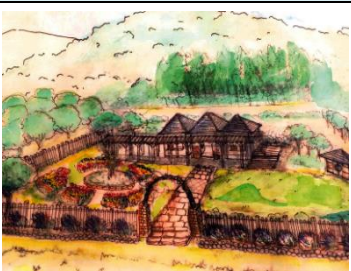

■ポケット・ガーデン部門(1点当たりの助成額上限:100万円)

日常的な花や緑の活動を通して、地域コミュニティの活性化や、学校等での情操教育、身近な環境の改善等に寄与するプラン

◎国土交通大臣賞 <2点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	みらいおもいけ グリーンガーデン プラン (兵庫県神戸市)	社会福祉法人 みらい みらいおもいけ園	かつてグラウンドとして使われていた施設の園庭を、果樹園・菜園として活用し、加工品を含めた果物や野菜の生産・販売を事業所の作業の一環として行い、地域との交流に役立つガーデンづくりを目指す。	
ポケット・ガーデン	大泉学園町7丁目 『もみじの庭』みどりと 笑顔をおすそ分けする ポケットガーデン (東京都練馬区)	学園町ちやい旅・ ガーデンプロジェクト	これまでのオープンガーデンの活動を、日常的に継続した取組みにしようとしてグループを立ち上げ、活動拠点として、個人邸の庭の一部を地域に開くコミュニティガーデンとして整備し、地域のお休み処や催しを行える場として育てていく。	

◎緑化大賞 <2点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	『花と緑の力で！ つながりの庭』 プロジェクト (宮城県石巻市)	一般社団法人 雄勝花物語	震災で亡くなった方の供養と故郷を失った住民の交流を目的として、ボランティアの手で作られてきたローズガーデンが、復興まちづくり計画のなかで移転を余儀なくされた。その移転先でのガーデンづくりのプラン。	
	矢崎橋やすらぎ処 (東京都日野市)	豊田矢崎橋 やすらぎ処 プロジェクト	長期に渡る区画整理事業のなかで事業管理地として封鎖されてきた公園予定地を、住民発意により「やすらぎ処」として有効活用しようとするもの。豊かな湧水など、地域の環境・文化資源を活かした、地域で育てる庭づくりを目指す。	


◎コミュニティ大賞 <9点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
ポケット・ガーデン	保育園発、地域の「つながる庭 (ビオガーデン)」 (東京都江戸川区)	株式会社ポピンズ ポピンズナーサリースクール中葛西	在来種や自生植物、池に棲むたくさんの生命に触れる場所を提供することで、園児が自然とのつながりを学び、庭に立ち寄る地域のお子様・お年寄りがつながり、この庭に生きる生命を未来につなげていくことで、保育園発の「つながる庭」を目指す。	
	風そよぐ大地と小さな探検隊むさしんじょう 第2保育園 (神奈川県川崎市)	株式会社 小学館集英社 プロダクション	ビオトープと竪穴式住居の環境整備を行う。芽吹きや生き物の様子など自然の存在を知り、四季の移り変わりを肌で感じ、生き物と触れ合う環境を作る。地域の方々も歴史と自然を感じ取り、楽しめる場所でありたい。	
	ひなた村・香りと食のエディブルガーデン (滋賀県守山市)	特定非営利活動法人 子育て研究会	子供・障がい児達へ、自然教室など多様な体験の機会を提供する。数年前に自力建設したピザ窯に隣接する緑地を参加型活動で整備し、香りの草花、野菜などの有用植物を育て環境教育・食育に活かし、賑わいを感じる庭づくりを目指す。	
	ひろがれ！都会の小さなビオトープー多様な生きもの場をより多くの人々とともに (大阪府東大阪市)	社会福祉法人 どんぐり福祉会	子どもたちと一緒に守り育ててきたビオトープは、水が澄み、メダカもタニシもよく繁殖している。この水辺と一体化する立体的な緑化を行う。低年齢児も安全に生きものに親しむことのできる施設整備を目指す。	
	みんなで育てよう・ふれあいの庭に (大阪府豊中市)	豊中 みどりの交流会	ふれあい広場 SEED は、交流会活動を進めるための拠点となる大切な場所。高齢者や子ども達をはじめ若いお母さん方や青少年にとっても、訪れてみたいと感じるような魅力的な景観・環境づくりを目指す。	

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
ポケットガーデン	ミツバチを見ながら アフタヌーンティーを！ ～生きものに優しい ポケット・ガーデン～ (大阪府池田市)	大阪府立園芸高校 ハニービー サイエンスクラブ	ミツバチの蜜源となる植物を集めた、 小さなガーデンづくり。このガーデンを ミツバチのための庭「ハニービーガー デン」と名付け、新しいタイプのビオガー デンとして普及に取り組む。	
	植える花夢ガーデン ～鳥・蝶・人～ (兵庫県三木市)	フラワー マイスターみき	三木山総合公園の全面開園に際し、 県内外からのお客様を迎える、賑わい や彩を演出した「おもてなし」の庭とし て花壇整備し、緑豊かな景観形成を 図る。	
	雨水利用の リラックスビオトープ (広島県広島市)	広島市立 鈴が峰小学校	緑地にベンチの新設や樹木の植栽を 行ったり、雨水を利用したエコなビオ トープに改修したりすることで、子ども たちがより自然に親しみ豊かな情感を養 うことができる環境とする。	
	緑陰で深まる コミュニティスポット の可能性 (大分県大分市)	社会福祉法人 新樹会 すくすくいきいき村	複合的福祉施設の施設利用者及び地 域の方々が自由に利用できる庭づく り。小川周りに緑陰をつくることによ り、屋外での活動をしやすくすると共 に、生物の生息空間を充実させる。	

○特別企画「おもてなしの庭」大賞 <1点> (助成額上限:2,020万円)


東京都が2014年12月に公表した「東京都長期ビジョン～『世界一の都市・東京』の実現を目指して～」の中で、2020年の東京の姿として、おもてなしの精神が全世界に発信されていることを目指していることにちなみ、東京都内の花と緑で観光客を迎える優れた緑化プランに対し、整備費を助成するものです。

作品名/場所	受賞者名	概要	
東京音楽大学 中目黒・代官山 キャンパス 「みどりの鎌倉街道」 (東京都目黒区)	学校法人 東京音楽大学	「まちと協奏するみどりの中の音楽大学」をテ ーマに誕生するキャンパスの「おもてなしの 庭」づくり。目黒川の桜との連続により、街と 街を結ぶ「みどりの鎌倉街道」として現代に 蘇らせる。この地の魅力を世界に発信し、国 内外のお客様を呼び込み、文化芸術と緑で お客様をもてなす場づくりを目指す。	




第 37 回 緑の都市賞 審査結果

全国から、緑の市民協働部門 32 点、緑の事業活動部門 10 点、緑のまちづくり部門 7 点、計 49 点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。(賞金:「緑の市民協働部門」のみ 5~20 万円)




◎内閣総理大臣賞 <1点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑のまちづくり部門	鎌倉市緑の基本計画推進の取り組み (神奈川県鎌倉市)	鎌倉市	全国に先駆けて策定した緑の基本計画に基づき、法に基づく緑地保全制度の活用や、独自の財源確保の工夫、市民・企業と連携した啓発活動等の充実した施策を永年に渡り展開し、古都鎌倉の歴史的風土を構成する緑地や歴史遺産を着実に保全している。	

◎国土交通大臣賞 <3点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	あすかオーナー制度~棚田オーナー、うまし酒オーナー~ (奈良県明日香村)	特定非営利活動法人 明日香の未来を創る会 大字阪田	古都保存法に基づき公有地化した棚田等を活用してオーナー制度を立ち上げ、都会との交流を通じた集落の活性化に取り組み、地域固有の景観と文化の保全、及び地域資源に対する村民の意識向上を図っている。	
緑の事業活動部門	サンデンフォレスト赤城事業所における緑の保全活動 (群馬県前橋市)	サンデン ホールディングス 株式会社	工場敷地において、ビオトープ池、オオムラサキ、ホタル、夜蚕の再生等、現在では多くの企業に取り組んでいる多様な技術、工法を用い、時間をかけて自然再生に取り組んでいる。	
緑の事業活動部門	品川シーズンテラス (東京都港区)	NTT都市開発株式会社 品川シーズンテラスビルマネジメント株式会社 大成建設株式会社 一級建築士事務所 株式会社NTTファシリティーズ	東京都が管理する下水処理施設上において、人工地盤を構築し、3.5ha に及ぶ緑地を創出。この広大な緑地が、風の道として都心に冷気を導くとともに、地域住民やオフィスワーカーにとっての寛ぎと憩いの場として活用されている。	

◎都市緑化機構会長賞 <3点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	日比谷公園 ガーデニングショーの 14年にわたる開催 (東京都千代田区)	日比谷公園 ガーデニングショー 実行委員会	2003年、日比谷公園開園100周年を契機にスタートした事業で、花と緑、環境・緑化団体の関係者がボランティアで企画・運営で手作りのイベントを継続している。	
緑の市民協働部門	地域総参加による 「水の都・三島」の 「緑と水のネットワーク」 創造 (静岡県三島市)	特定非営利活動法人 グラウンドワーク 三島	緑と水の生物多様性にあふれた水辺の自然環境を創出し、三島の原風景・原自然の再生・復活に取り組む。また、環境教育の場として次世代の守り人を育成している。	
緑の事業活動部門	東京ガーデンテラス 紀尾井町 (東京都千代田区)	株式会社 西武プロパティーズ 株式会社 プレイスメディア 株式会社 日建設計	名門ホテル跡地に、タワー棟と旧李王家邸により構成された施設。お濠沿いの桜や大径木の保全、隣地の清水谷公園との連携など都心の貴重な自然資源となっている。	



◎奨励賞 <4点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	菩提樹池周辺緑地 保全活動 (埼玉県所沢市)	菩提樹田んぼの会 山口の自然に親しむ会 菩提樹池愛好会	多様な植物・生物が棲む環境を次世代に引き継ぐため、3つの会が協力して活動。地域で結んだ「菩提樹池と周辺の緑を守る協定」をもとに、保全活動を進めている。	
緑の市民協働部門	「下田の杜」の 保全活動 (千葉県柏市)	下田の杜里山 協議会	地権者、市民、柏市の協議による結果、開発から守られた杜の管理活動を続けながら、「下田の杜里山憲章」を定めその理念を次世代に残す普及啓発を進めている。	
緑のまちづくり部門	朝霞市 (埼玉県朝霞市)	朝霞市	武蔵野の風景の面影を残す市内の緑と水辺の保全や、緑化の推進に取り組みながら、市の特徴である斜面林や湧水、黒目川の保全と活用に取り組む。	
緑のまちづくり部門	東京都狛江市: 狛江版CSA (東京都狛江市)	狛江版CSA 発足準備協議会 狛江市 鹿島建設株式会社 環境本部	都市農地が抱える様々な課題を解決するため地域コミュニティーに支えられた農業手法を取り入れ、多様な主体が連携した取り組みを展開している。	



第 16 回 屋上・壁面緑化技術コンクール 審査結果

全国から、屋上緑化部門 11 点、壁面・特殊緑化部門 10 点、特定テーマ部門 7 点、計 28 点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。



◎国土交通大臣賞 <2点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	西富久地区 第一種市街地 再開発事業 Tomihisa Cross (東京都新宿区)	富久クロス全体管理組合 西富久地区市街地再開発組合 株式会社久米設計 株式会社まちづくり研究所 戸田建設株式会社 一級建築士事務所 株式会社 LPD 戸田建設・五洋建設共同体 イビデングリーンテック株式会社	本作品の人工地盤上には、2つの広場、2～6階の中層棟、3・7階のペントハウスに植栽地、地下支柱を採用し、自重や風の揺れによって、沈まないような対策が施された高木によって、立体的な緑化、緑の丘を形成している。	
壁面・特殊緑化部門	豊洲フォレシア 壁面緑化 (東京都江東区)	株式会社 IHI 三菱地所株式会社 株式会社三菱地所設計 株式会社大林組 イビデングリーンテック株式会社	『Green Fall』というコンセプトの下、本作品は、「あふれ出す緑」を表現し、ダイナミックで清々しい緑あふれる街路空間を創出している。パネル寸法や植栽密度が調整できる緑化システムを採用し、初期完成度を高める工夫をしている。	

◎環境大臣賞 <2点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	大手町の森 (東京都千代田区)	東京建物株式会社 大成建設株式会社 内山緑地建設株式会社	本作品は、超高層建築の足元に広がる人工地盤上の緑地である。森の一部を原寸で、事前に別の場所で施工する取組み「プレフォレスト」、野生生物や植物のモニタリングを行い、森の成熟化に向けて、安定した生育が確認されている。	
壁面・特殊緑化部門	TRI-SEVEN ROPPONGI (東京都港区)	ペンブローク・リアルエステート・ ジャパン・エルエルシー 株式会社愛植物設計事務所 株式会社竹中工務店 トヨタルーフガーデン株式会社 日本土工株式会社	本作品は、敷地裏側のビルの谷間に、ビルの顔となりうる魅力的な空間の創出と近隣の方々への緑豊かな空間の提供を目的に計画された。竣工後、事業者・植栽設計者・管理者による管理協働巡回、ゴンドラを用いた管理作業により、植物の状態に合わせた順応的管理を継続している。	

◎日本経済新聞社賞 <2点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	西武池袋本店 食と緑の空中庭園 (東京都豊島区)	株式会社そごう・西武 西武池袋本店 有限会社アースケイブ 株式会社竹中工務店 株式会社日比谷アメニス	本作品は、「空のほとりで逢いましょう。」をキャッチフレーズに、屋上全体がモネの絵画を抽象化したデザインとなっている。浮き床構造でつくられた「睡蓮の庭」は、春先と夏場で約30品種の睡蓮を楽しむことができる。	
壁面・特殊緑化部門	東急プラザ 銀座 KIRIKO TERRACE/ GREEN SIDE (東京都中央区)	東急不動産株式会社 株式会社日建設計 清水建設株式会社 株式会社石勝エクステリア	本作品は、銀座・数寄屋橋交差点に面した商業施設の屋上の壁面緑化である。壁面緑化全体で、色彩の多様性と季節の変化を演出し、地上約70mでも飛来の可能性があるチョウ類に誘致効果のある植物を織り交ぜ、生物多様性にも寄与している。	 © Koji Fujii / Nacasa&Partners Inc.

◎都市緑化機構会長賞 <4点>

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
壁面・特殊緑化部門	渋谷 MODI (エントランス部 ファサード環境 デザイン) (東京都渋谷区)	古谷デザイン建築設計事務所 株式会社エイムクリエイツ 株式会社榎出版社 鹿島建設株式会社 株式会社クリアテラネットワーク 有限会社大綱ガーデン 株式会社ランドスケープハウス 株式会社 FABRO	本作品は、限られた敷地要件の中で商業建築としてのシンボル性等を念頭においた多重的な緑のファサードである。デジタルサイネージ広告と緑化の融合は、多種多様な人種やカルチャーが交錯する街並みに相応しい空間を形成している。	
壁面・特殊緑化部門	赤坂センター ビルディング・ みどりの基壇 (東京都港区)	関電不動産開発株式会社 東京支社 株式会社日建設計 株式会社プランタゴ かたばみ興業株式会社 株式会社ゴバイミドリ	本作品は、地域の歴史や文化を象徴する緑豊かな地域に隣接して立地するオフィス・共同住宅による複合ビルの壁面緑化である。外観デザインに緑を積極的に取り込み、石垣とは違うやわらかで、散策を楽しめる都市環境を生み出している。	
特定テーマ部門	あまねの杜 保育園 (千葉県船橋市)	相坂研介設計アトリエ	本作品は、船橋市郊外に建つ立体回遊型園舎の緑化である。屋上菜園では、様々な野菜を何種類も何毛作にて育て、収穫し、給食する食育に取り組んでいる。日常的に自然に触れることで自然への感謝や育てる喜びを育てている。	
特定テーマ部門	病院の屋上 庭園の小さな リニューアル (東京都渋谷区)	エコ&ヒーリングランド スケープコンサル 株式会社エービーシー商会 有限会社テクノス企画 日本赤十字社医療センター	本作品は、築4年の総合病院6階の屋上庭園のリニューアルである。緑化コンテナとベンチ一体型のすだれ状の日除けを計画した。四季折々に花や香りの楽しめる樹木や草花、ハーブを病院職員とボランティアで植栽した。	

以上